



平成 21 年度第 1 回 合同委員会議事録

日 時 平成 21 年 3 月 1 日 (日)

場 所 於：都留カントリー倶楽部

内 容 《平成 21 年度の競技における確認事項》

理事会より競技委員会・ハンディキャップ委員会に下記委員が選任された。

【理事会】 出 席 齊藤 寛

【競技委員会】 出 席 仲村委員長、吉田委員、中山委員、石田委員、堀場委員、杉原委員、 計 6 名
欠 席 なし

【ハンディキャップ委員会】

出 席 村井委員長、藤巻委員、 計 2 名

欠 席 北原委員 計 1 名

【決議事項】

- 競技会参加資格について満〇才であると、開催月翌月生まれの人は同級生と参加できないので「開催年度に〇才に達する」と変えて欲しい。

数え年も認めると表記をかえる。

- 選手権参加資格に「クラブ競技会に参加している者」とされているが HDCP 等は当然ながら参加資格条件としてあるがそれ以外の参加資格条件はなくし、全ての会員が出来るようにして欲しい。
会員全てが出来る選手権の質に関わる為前年度を含めクラブ競技会に 2 回以上参加している会員の方に統一する。

- キャンセル料は廃止してほしい

当日の無断キャンセルのみ徴収する。

- 選手権の参加資格に男性会員と記述されているが女性が出たい場合この記述はおかしい

競技会参加資格男性会員の方の男性を外し、女性・男性の会員とする。

- 月例会が新ペリアとなったため、親睦という観点より改名したほうがわかりやすい。

シニア月例会、レディース月例会を改めシニア会、レディース会と改める

- 2 H, 5 H 崖下に落ちた場合の対処について

スローブレイを防ぐため青杭を立てるか、黄杭にするかなど、委員で現場にて検討していく。

- 17H、18H 防球ネット付近ボールの処置について

付近を青杭エリアにするか、ドロップエリアを設けるなど競技会オープン前に皆で視察を行い問題点を確認する。

「ハンディキャップに関する事項」

- 現状の規定はあるが、JGA の HDCP とクラブハンディーとの差がありすぎるので、クラブハンディキャップを見直して欲しい(現状の JGA-HDCP で)

一部の方が開きがあるがほぼ適正と思われる。次回議論

- HDCP 取得者を増やして競技会を活性化させる。

従来の 10 枚提出から 5 枚に減らす。

今回決議決定されたものに関しては来シーズンより記述に記載を変更致します。